

／ 令和7年度 ／

ひきこもりを 考える フォーラム



空席があれば
当日参加もOK!

参加費
無料

～ひきこもりと歳を重ねることについて考える～

& 出張ひ老会 in 倉吉

全国各地で開催されている「ひきこもりと老いを考える会」が鳥取にもやってきます

若いひきこもりとはまた違った悩みや不安を抱えている中高年のひきこもり。
そんな当事者たちの情報交換の場として始まり、
現在はご家族を含め、20代から90代まで幅広い層が集まる場となっています。

11/29 土

定員
150名



録画配信で
後日ご視聴可能です

※事前のお申込みが必要です(詳細は裏面へ)

会場

倉吉交流プラザ
(視聴覚ホール)

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町187-1

第1部 講演 13:30～15:00

第2部 出張ひ老会 in 倉吉 15:15～16:30

申込方法 申込フォーム・郵送・FAX・メール

申込締切 令和7年11月26日(水)

講師

いけいだ
ぼそっと池井多



23歳でひきこもり始め、以後断続的に40年、ひきこもりとして生活。

中高年ひきこもり、8050問題当事者。2013年より当事者団体VOSOT主宰。日本厚生労働省「地域共生を目指す居場所づくり事業」委員(2019年)。長期高齢化したひきこもり当事者と家族のための語らいの場「ひ老会」を2017年より東京・練馬区で、またひきこもりを問題として抱える家庭のための「ひきこもり親子クロストーク」を2018年より日本全国で開催中。GHO(世界ひきこもり機構)、練馬区ひきこもり問題連絡会議、代表世話人。ひきこもり当事者メディアHIKIPOS副編集長。著書に『世界のひきこもり 地下茎コスモポリタニズムの出現』(2020年 寿郎社)、『いまこそ語ろう それぞれのひきこもり』(共著、日本評論社、2020年)ほか。

主催：鳥取県

企画運営：とっとりひきこもり生活支援センター(NPO法人鳥取青少年ピアサポート)

協賛：VOSOT(チームぼそっと)

お申し込みについて

申込締切

令和7年11月26日(水)

現地参加をご希望の方

申込方法① 申込フォームでの申込み ▶▶▶



申込方法② 郵送 または FAX または メール

【郵送・FAXの場合】下記にご記入の上、お送りください。【メールの場合】下記の内容を本文にご記入ください。

	申込者氏名(ニックネームも可)	住所または所属(差し支えない範囲で構いません)	電話番号
一般の方			
支援者の方	申込者氏名	住所または所属	電話番号

※個人情報、本研修会の運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。
※記入欄が足りない場合はコピーしてご利用ください。

送付先

郵送 〒680-0805 鳥取市相生町2丁目405 とっとりひきこもり生活支援センター

FAX 0857-30-1202 (※送信票は不要)

メール info@tottori-hikikomori.com

録画配信をご希望の方

録画配信をご希望の方は、右のQRコードからお申し込みいただけます。 ▶▶▶



お問い合わせはこちらまで とっとりひきこもり生活支援センター TEL 0857-20-0222

- ・発熱等体調に不調がある場合、参加をご遠慮ください。
- ・荒天や感染拡大のため、やむを得ず中止する場合は、前日の午後6時までにとっとりひきこもり生活支援センター HP内に掲載します。

とっとりひきこもり
生活支援センター HP



<https://www.tottori-hikikomori.com>